

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



龍が天に無い上がる。日本三尋天橋立は宮津湾と阿蘇海に横たわる約3.6kmにおよぶ砂粒が造り上げた神妙の造形です。砂粒には約8千本の黒松が定着しています。その風景を天橋立ビューポイント展望台で股のどきで見ると、龍が天に舞い上がる姿に見え、それととえて「飛龍観」と呼ぶようになりました。昔の海と空に解け合う空翠の景色は訪れる人々を魅了してやまない。

宮城県の松島、安芸(広島県)の宮島と共に日本三尋の一つに数えられる景勝地である。神妙的で美しい姿は野田川から流れ出る砂粒と外海から流れ来る砂粒とがゆかり合って出来たと考えらる。昇龍観「股のどき」で上下逆さまに眺めると龍が天を昇る様子に見えることから「昇龍観」とも「飛龍観」ともいわれる日本三尋の一つ、天橋立伊弉那岐命が伊弉册命の命に会うために作られた様子伝説瀬戸内海の景勝地

海の京都 日本三尋 天橋立



天橋立股のどき



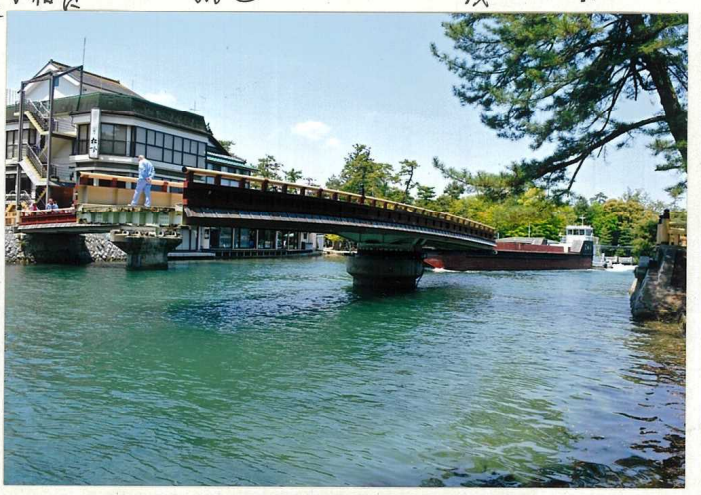
舞の浜(宮島神社)

龍が天に無い上がる。日本三尋天橋立は宮津湾と阿蘇海に横たわる約3.6kmにおよぶ砂粒が造り上げた神妙の造形です。砂粒には約8千本の黒松が定着しています。その風景を天橋立ビューポイント展望台で股のどきで見ると、龍が天に舞い上がる姿に見え、それととえて「飛龍観」と呼ぶようになりました。昔の海と空に解け合う空翠の景色は訪れる人々を魅了してやまない。

文珠地区と天橋立を結ぶ橋で船が運河を渡る度に90度回る。回数が多いので約50回。昭和35年に現在の橋が完成するまでは手動でした。



廻旋橋



廻旋橋